

副葬品等についてのお願い

火葬時における有害物質類の発生や事故及び、火葬炉の故障等を防ぐため、副葬品（故人の愛用品など）を棺にお入れにならないようお願いいたします。

副葬品が炉台、焼骨等を傷めた場合、円滑な火葬の運営及び取骨に影響が生じる可能性がありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

1 副葬品について

中に入れてはいけない品目	考えられる障害
<ul style="list-style-type: none"> ●プラスチック製品 ●化学繊維製品 (例) ゴルフクラブ、テニスラケット、おもちゃ、人形、化繊の洋服、釣り竿など *特にカーボン製品	<ul style="list-style-type: none"> ●有害物質類の発生 ●急激な燃焼による温度上昇 ●酸素不足による不完全燃焼 ●集塵装置の不具合 ●火葬時間の延長 ●焼骨の損傷
<ul style="list-style-type: none"> ●ガラス製品 ●貴金属製品 (例) ビン類、めがね、宝石、金、プラチナなど	<ul style="list-style-type: none"> ●焼骨、台車への焼き付き ●炉内での爆発（密閉の場合） ●貴金属の焼失に伴う誤解の発生
<ul style="list-style-type: none"> ●燃えにくいもの (例) ドライアイス※、大量の衣類、厚い書籍、寝具、果物、生花用吸水スポンジ、ジェルタイプ保冷剤、大量のお酒・飲み物など	<ul style="list-style-type: none"> ●焼骨の損傷、変色、付着等 ●燃焼の妨げによる火葬時間の延長 ●酸素不足による不完全燃焼
<ul style="list-style-type: none"> ●危険物 (例) スプレー、ガスライター、電池など	<ul style="list-style-type: none"> ●炉内での爆発
<ul style="list-style-type: none"> ●紙類 (例) 図書、教科書、雑誌、千羽鶴など	<ul style="list-style-type: none"> ●集塵装置の目詰まりによる機器の停止 ●集塵装置の損傷

※ドライアイスは、必要最小限にしてください。

○上記の品目以外で判断のつかない場合は、必ず斎苑までお問い合わせください。

○故人様の愛用品（めがね、入歯など）で、骨壺に納められる程度の小さな物は、火葬前に柩に納めるのではなく、取骨の際にお遺骨と一緒に納めてくださいますようお願いいたします。

2 ペースメーカー等について

ペースメーカー等の体内装置医療品は、火葬中に爆発の危険性があり、職員の負傷を引き起こす可能性がありますので、事前に必ず斎苑にお申し出くださるようお願いいたします。

先には、以下による炉内での不測の爆発や焼骨の損傷事例がございました。

- ① ペースメーカー装着の御遺体であることが不明の事例
- ② 大量のガラス製品と思われる副葬品が融解し、取骨において分離できなかった事例

お問い合わせ先

かわさき南部斎苑 電話044(277)8146

かわさき北部斎苑 電話044(822)3171